

## 開 議

○渡部秀樹委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、ございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る3日の本会議において予算特別委員会に付託になりました議案第44号 令和6年度長井市一般会計補正予算第2号の1件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、御協力をお願いいたします。

### 議案第44号 令和6年度長井市一般会計補正予算第2号

○渡部秀樹委員長 それでは、議案第44号 令和6年度長井市一般会計補正予算第2号について概要の説明を求めます。

鈴木和夫財政課長。

○鈴木和夫財政課長 おはようございます。

それでは、議案第44号 令和6年度長井市一般会計補正予算第2号の概要について御説明申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ1億892万5,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ180億462万円といたすものでございます。

款項ごとの金額につきましては、2ページ、3ページの第1表のとおりでございます。

第2条、地方債の補正につきましては、4ペ

ージの第2表のとおり追加するものでございます。

次に、事項別明細書により御説明いたします。

7ページへお進みます。まず、歳入でございますが、14款2項国庫補助金は、3目で地域脱炭素移行・再エネ推進交付金が8,654万6,000円の増額、6目で文化財保存活用地域計画作成事業費補助金が272万8,000円の減額となり、項の合計は8,381万8,000円の増額でございます。

15款2項県補助金は、畜産所得向上支援事業費補助金などで205万円の増額。15款3項委託金は、中学校部活動改革体制整備事業委託金で112万7,000円の増額でございます。

8ページへお進みます。18款2項基金繰入金は、財政調整基金繰入金で1,133万円の増額。

20款4項雑入は、コミュニティ助成事業助成金で250万円の増額。

21款1項市債につきましては、バイオガス発電設備整備事業債で810万円の増額でございます。

次に、9ページ、歳出でございますが、まず、2款1項総務管理費は、1目で市制施行70周年記念事業が1,372万6,000円の増額、6目では、スマートシティ長井実現事業などで761万3,000円の増額、9目で心のまちづくり基金事業が900万円の減額となり、項の合計は1,233万9,000円の増額でございます。

10ページへお進みます。3款1項社会福祉費は、老人福祉センター運営費助成事業で78万8,000円の増額。

4款1項保健衛生費は、カーボンニュートラル推進事業で9,137万円の増額。

11ページになりますが、6款1項農業費は、5目で畜産所得向上支援事業199万2,000円などで、項の合計は267万7,000円の増額。

7款1項商工費は、4目で企業立地促進事業

で280万9,000円の増額でございます。

12ページにお進みください。10款は、3項1目で、中学校部活動指導員配置事業で113万7,000円の増額。4項5目では、文化財保存活用地域計画策定事業で219万5,000円の減額でございます。

以上が令和6年度長井市一般会計補正予算第2号の概要でございます。よろしく御審査賜りますよう、お願い申し上げます。

## 令和6年度長井市一般会計補正予算案に関する総括質疑

○渡部秀樹委員長 概要の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次御指名いたします。

## 勝見英一朗委員の総括質疑

○渡部秀樹委員長 順位1番、議席番号3番、勝見英一朗委員。

○3番 勝見英一朗委員 最初に、4款衛生費、1項保健衛生費、3目環境衛生費、008カーボンニュートラル推進事業9,137万円について総合政策課長に伺います。

近年の異常気象は地球温暖化の結果であり、全世界的にゼロカーボン社会に向け様々な取組が行われていることは、環境に負荷をかけてきた人類の責務と思います。政府が2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すとしたことも意義あることで、本市がカーボンニュートラル推進事業に取り組むことも大切なことだと考えてお

ります。

その上で、総合政策課長にお尋ねいたしますが、この事業導入の目的は、地球的規模の課題だけでなく、本市の課題も踏まえてのことと考えますので、これに取り組む必要性がどこにあったのか、電気料金の高騰を見据えてなのか、あるいは以前からバイオガス発電導入を企図していたのかなど、背景を教えてくださいと思います。

○渡部秀樹委員長 渡邊恵子総合政策課長。

○渡邊恵子総合政策課長 カーボンニュートラル推進事業は、地域の脱炭素化を目指し、環境省による支援が認められた事業計画に基づき実施するものです。

議員御案内のとおり、今、地球規模で問題となっている危機的気候変動を抑制するためには、その要因であるCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスを削減する取組が必要です。地球温暖化対策の推進に関する法律において、市町村は温室効果ガス排出抑制のため計画的な施策を実施するよう努め、その実行計画の中に、区域に適した再生可能エネルギーの利用や、温室効果ガスの利用がより少ない製品等の利用の促進について定めることとされています。

こうした背景を踏まえ、本市では、今年度から10年間の地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、長井市を一つの区域として、2030年度までに2013年度との比較で温室効果ガスを半分に減らす、2030年カーボンハーフを目標に掲げました。カーボンニュートラル推進事業は、まさにそれを実践するためのスタートダッシュに位置づけているもので、地域課題の解決にも貢献することを念頭に地域脱炭素の基盤を整備していこうとするものです。

計画期間内に予定する主な事業といたしましては、市民及び事業者に対する再エネ・省エネ設備の導入補助のほか、市が主体となって実施するPPA事業、バイオガス発電設備導入事業